

# 平成23年度開講予定科目の解説

## 数学

数学は好き嫌いのある教科です。「数学を知らなくても、算数ができれば生活は困らない」と思いつつも、「昔の人々が残して伝えてきた知識の文化遺産」と考えて、人類の歴史を知る気持ちで学んでみましょう。科学技術による豊かな生活は、数学なしに成し得ません。

さて、本校の数学は、柱となる科目の数学Ⅰを2年間にわたって緩やかに履修することとなっており、その上に積み重ねるように数学A・Ⅱの科目を選択可能としています。特に、数学Ⅰは全国の高校生が学ぶ科目です。「授業に出席する、先生の話聞く、ノートに書く、自らの手で問題を解く」という当たり前のことを繰り返して、「やる気と根性」で学びましょう。

数学Ⅰ①	2単位	必修	
数学Ⅰの教科書の前半部分である1・2章を学びます。高校の授業内容であるものの既習の数学に通じるところが多いため、中学の復習を含めた計算問題が主体です。秋頃からは、その基礎を発展させて1次不等式と2次方程式を学びます。数学Ⅰの教科書の後半部分である3・4章は、次年度に数学Ⅰ②として学びます。 卒業するには数学Ⅰの①②とも必ず履修しなければなりません。			

数学Ⅰ②	2単位	必修	
数学Ⅰの教科書の後半部分である3・4章を学びます。前半は、2次関数のグラフである放物線について学び、秋頃からは、中学で扱った事のない三角比などを学びます。 卒業するには数学Ⅰの①②とも必ず履修しなければなりません。			

数学A	2単位	選択	
順列と組合せ、確率、平面図形(三角形・円)、命題と証明を学びます。 生活に即した内容が多くあり、比較的学びやすい科目です。			

数学Ⅱ	4単位	選択	数学Ⅰ①②を履修済みであること。
数学Ⅰや数学Aより高度な内容となる科目です。式の計算・複素数と高次方程式、図形(点・直線・円)の方程式、三角関数・指数関数・対数関数、微分積分などを学びます。特に、微分積分は高校の数学の中で最も代表とされる分野です。 進路で数学を必要とする人は積極的に選択してください。			

わかる数学	2単位	選択	※午前部新入生用です。
中学の復習を中心に、プリントの問題を解きます。数多く問題を解くので根気が必要ですが、数学を基礎から学びなおしたい人は積極的に選択してください。			